

令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：地域包括ケア課
 担当名：地域包括ケア担当
 内線：3248

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
S23	地域包括ケア総合支援チーム派遣事業			一般会計	民生費	社会福祉費	老人福祉費	介護保険制度推進事業費	
事業期間	令和3年度～ 令和5年度	根拠法令	介護保険法第5条第2項、第3項、介護予防・日常生活支援総合事業ガイドライン			針路	03 介護・医療体制の充実	SDGsゴール	
						分野施策	0301 地域で高齢者が安心して暮らせる社会づくり	SDGsターゲット	
1 事業概要			5 事業説明						
<p>高齢化の進展状況や介護サービスなど社会資源の状況は地域によって様々であり、地域の課題を的確に把握したうえで、実情に応じた地域包括ケアシステムを構築していくことが重要である。</p> <p>このため、市町村の個別課題に合わせたチーム員を編成・派遣し、自立支援、介護予防、生活支援、在宅医療・介護連携などの一体的・総合的な支援を継続的に行うことで、地域の実情に応じた地域包括ケアシステムの構築を促進する。</p> <p>総合支援チーム派遣事業 △1,220千円 総合支援チームの派遣回数が見込を下回ったことによる減額</p>			<p>(1) 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 第8期介護保険事業計画を踏まえて、3年間の支援ロードマップを市町村とともに作成 支援ロードマップを採択して「支援チーム」による人的支援を実施 <p>(2) 事業計画</p> <ul style="list-style-type: none"> 自立支援、介護予防、生活支援、医療介護連携等を一体的・総合的に支援するチームを設置 63全ての市町村等を対象に支援チームを派遣 市町村の状況に合わせてチームを編成 チームは、県職員、リハ職、地域づくりの専門家、医療・介護関係の有識者等で構成 総合支援チーム員会議の実施 <p>(3) 事業効果</p> <p>市町村の個別の状況に応じたきめ細やかな支援を行うことにより、地域の実情に応じた地域包括ケアシステムの構築が可能となる。</p>						
2 事業主体及び負担区分 (国10/10・県0)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2人=19,000千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,220	国庫支出金						0	5,552
現計額	6,772							0	

事業内訳書

事業名	地域包括ケア総合支援チーム派遣事業		
単位事業名	総合支援チーム派遣事業	予算額	△ 1,220千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 社会福祉費補助金	△1,220	—	老人福祉費補助金 補助率 定額
合計	△1,220	—	

○歳出 (単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△890	—	アドバイザー謝金の減 △44回分
使用料及び賃借料	△330	—	会議室使用料の減 △3回分
合計	△1,220	—	